

劇的！！ 移住ビフォーアフター

vol.4 帯広市 今 雅昭 さん

1 帯広市（十勝）に来てどのように感じましたか。

自然と都市が融合したバランスの良い街で、野菜、肉、乳製品などの食べもの、水、空気がどれもとても美味しいと感じています。また、面白いことをしている人、挑戦している人が多いと感じます。

また、大好きな温泉については、肌に優しい「モール温泉」に入浴できる施設が複数あり、日常的に入浴できる環境があります。市内には、昔ながらの銭湯、スーパー銭湯、家族風呂、個室のサウナ、駅前のホテルの大浴場、客室露天風呂付の部屋があるホテル、フィンランド式サウナなどバラエティに富んだ21の温泉施設に入浴することができます。温泉飯、サウナ飯（温泉やサウナの後のご飯）、スイーツも多彩で特に女性におすすめの街だと感じています。



▲帯広市役所展望ホールから日高山脈を望む。

2 実際に暮らしてみて不満な部分は？（想像とのギャップや戸惑ったこと等）

移住する前は、年中カラッと晴れる十勝晴れを期待していましたが、6月、7月に曇りの日が思っていたよりも多いところでした。昨年は、6月、7月は東京よりも日照時間が短かったことが少し残念なことでした。

3 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

観光で2, 3日来てもイメージできないと思うので、移住体験ツアーやワーケーションなどを活用して、実際に一週間くらい帯広に滞在して、その良さを感じてほしいと思います。また、実際に移住した人に質問したり、移住体験の制度などを利用して実際に体験するといいいと思います。

帯広市でも移住を検討している方に対し、宿泊ができる施設を通常料金よりも安く提供しているほか、必要に応じて地域に関するいろいろな情報提供を行っています。「短期体験 ～ちょっと暮らしサポーター～」詳しくはHP参照。

<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/iju/1007690/1005890.html>

まち（十勝）のお気に入りスポット。

①帯広市庁舎展望ホール

→帯広市街地と日高山脈が一望できます。夕暮れ時が素敵。誰でも利用できるレストランもあります。

②帯広神社

→心が洗われる市内のパワースポット。夏詣の期間内限定公開の「花手水」が色鮮やかでおすすめ。

③ローマの泉

→サウナ、水風呂、モール温泉が備わった個室は世界でここだけ。サウナと温泉を独り占めできます。

④自由ヶ丘温泉の水風呂

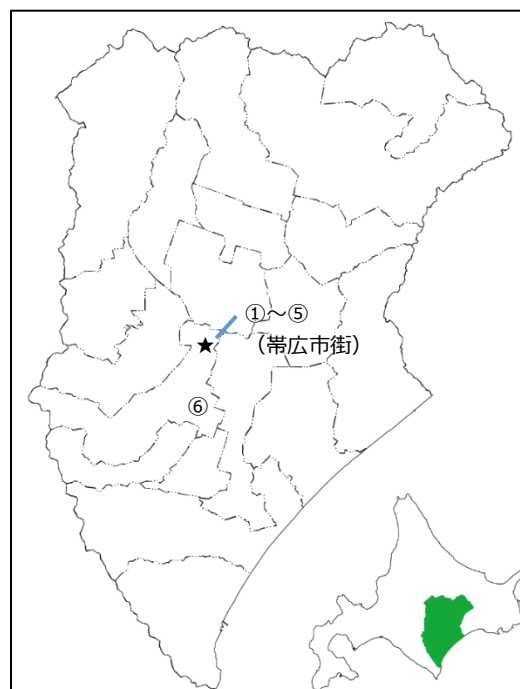
→帯広の水質は抜群です。中でもここは別格。サウナー（サウナ愛好家）が日本一と言わしめた水風呂です。

⑤北海道ホテルのサウナ

→熱されたサウナストーンにモール温泉をかけることにより発生する蒸気で体感温度をあげ、発汗作用を促進する十勝式サウナを体験できます。

⑥幸福駅と愛国駅

→ハッピーセレモニーなども行われる愛のパワースポット。



▲帯広神社の夏詣の「花手水」。色鮮やかな花と風鈴の音色で癒される。

帯広市について

北海道東部の十勝地方のほぼ中央に位置する、人口約 17 万人のまちです。明治 16 年（1883 年）に本格的に開拓がはじまり、碁盤目状の道路網など計画的な市街地形成を行ってきました。

また、農業を主要産業とする十勝地方（約 34 万人、1 市 16 町 2 村）の中心地であり、農産物集積地、商業都市としての役割を担っています。

面積は 619.34 平方キロメートル※（東京 23 区とほぼ同じ）で、南西部は日高山脈が占め、市域の 1 割が「日高山脈襟裳国定公園」に指定されています。